

くらしの知恵袋

次々販売にご用心

最近、布団購入やリフォーム工事などを次々と契約させる悪質な訪問販売の被害が相次ぎ、深刻な社会問題になっています。

市の消費生活相談にも「一人暮らしの82歳の母が、複数の業者から訪問販売で布団を次々と契約させられ、部屋中布団だらけ。預金も引き出され、年金だけではローンの支払いも困難で、このままだと生活が成り立たず、自己破産せざるを得ない。どうしたらよいか教えてほしい」という息子さんからの相談がありました。

悪質業者は、親切なふりや巧みな話術、強引な手口などで皆さんを狙っています。被害を防ぐため、次のことに気をつけましょう。

うまい話や不安をあおる話に「注意を
不審に思ったらきっぱりと断るか、契約前に家族や信頼できる周囲の方に必ず相談しましょう。」

【例】
● 品物のプレゼントや無料点検などのうまい話をする。



- このままでは家が白アリにやられるなどと、不安をあおる。
- 健康状態、収入などを一見親身になって聞き出し、健康や経済的な不安につけ込む。
- 契約前に、よく内容の確認を
- 事前に契約書をよく読み、高額な契約や長期の分割払いの契約などは、より慎重に検討しましょう。
- 周囲の方の気配りで被害の未然防止を

特に高齢者の方は、悪質業者に狙われやすくなっています。周囲の方は、普段の生活に変わったことがないか気を配りましょう。

また、判断力が不十分と思われる方には、『成年後見制度』の利用も検討しましょう。

問い合わせ 市民サービスグループ (消費生活相談員) (☎853491)

人が輝き まちがときめく

仲間たち

Group

登別サッカースポーツ少年団

『登別サッカースポーツ少年団』は、昭和57年、市内にサッカースポーツ少年団が1つしかなかったことから、もっと子どもたちにサッカーを広めようと結成されました。

現在、団員は小学1年生から6年生までの35人。毎週火・水・金曜日の17時30分から、監督と4人のコーチの指導のもと、登別小学校のグラウンドや体育館で練習を行っているほか、市内や室蘭、苫小牧の少年団との交流、フットサルなど、各種大会にも参加しています。

「入団当時はおとなしかった子どもたちも、練習や試合を通して、精神面や技術面でもたくましくなりました。勝ち負けにこだわらないうい、楽しいサッカーができるということです。登別中学校にはサッカー



勝ち負けにこだわらず、みんなでサッカーを楽しんでいます



一部がないので、小学校を卒業すると、クラブチームに入ってサッカーを続ける子どもと別のクラブ活動に取り組む子どもがいます。スポーツで成長できることもたくさんありますので、長くスポーツを続けてほしいですね」と監督の菊地昇一さんは話してくれました。

幼稚園の時に友だちに誘われてサッカーを体験し、小学1年生から入団した小栗和也君(登別小学校5年生)は、「とにかくサッカーが大好きです。一番楽しいのはゲーム形式の練習です。これからの目標は、新人戦で全道大会に出場すること、僕はフォワードなので試合でゴールを決めることです」と力強く話してくれました。

入団を希望される方は、菊地さん(☎833166)までどうぞ。